



s a w a r a b i

さわらび

11

November
2006
vol.403

医学
研究

抗生物質のよあけ

ジュゲム施設長

東京大学客員研究員委嘱 金井芳之

特集

さわらび文化祭秋陽展入選作品誌上作品展



抗生物質の

よあけ

ジューゲム施設長
東京大学客員研究員委嘱

金井芳之



はじめに

抗生物質もその耐性菌も、今や何の抵抗も無く無神経に使われている日常用語である。しかし、抗生物質という用語は誰が何時命名し、また耐性菌についても誰が、最初に報告したかとなると中近にある教科書を調べても、容易に回答は得られない。またそれが定かでないとして、そこに日本人が偉大な貢献をしていたとは、あまり知られていないと思う。抗生物質はともかく、耐性菌発見の一番乗りは日本の医学者であった。こうした本邦における医学の先覚者が、物資の乏しい戦争直後の時代に世界の浮々たる医学者と伍して輝かしい業績を成した歴史的背景が語ら

れる機会は年々失われつつある。今回は、本邦の抗生物質の研究を世界に知らしめた昭和前—中期の医学者、梅沢浜夫博士（1914—1986）の業績をかいつまんで辿ってみることにする。

カビと放線菌と抗生物質

第二次世界大戦の最中、イギリスのチャーチル首相の重症肺炎を治療させたことで一躍有名になった抗生物質ペニシリン（PC）は、化学者A・フレミングの実験の不始末が原因で偶然1929年、ブドウ球菌などに効く抗菌薬として発見された。PCは青カビが産生したもので、当時は不純物だらけであったが、後に優秀な化学者2名が研究に参画し、その構造式が明らかにされた。この業績でA・フレミング他2名が1952年ノーベル賞を受賞した。実は、チャーチル首相に使われた抗菌薬はペニシリンではなくて、スルフォンアミドという所謂「サルファ剤」であることが後で分かった。当時イギリスでは国の重鎮に「新薬」を投与するなどあり得なかつたので

ある。何れにしても、PCは肺炎の元凶であるブドウ球菌をはじめ、多くの病原菌の増殖を抑え、今日に至っている。ちなみにサルファ剤は化学的に合成されたもので、化学療法薬（剤）と呼ばれ、PCのように「カビ」を含めた、後述する放線菌などの微生物が産生する「抗生物質」と

梅沢浜夫博士と抗生物質

いまでは微生物が産生する抗生物質も化学合成が可能となり、抗腫瘍薬は別として、化学療法剤と共に広義の意味で、抗菌薬ともよばれている。

さて欧米での華々しい抗生物質の研究に対して日本ではその頃どうであったろうか。日本では抗生物質の本格的研究のスタートはPCが世に出た1944年であった。ちょうど

まで抗生物質と安易に使用してしまつたが、この用語の命名者は抗結核薬で有名なストレプトマイシン（SM）を1943年に発見したS・ワックスマンであった。ワックスマンはフレミングとほぼ同時代に活躍した細菌学者・化学者であったが、ワックスマンは上壌に豊富に存在する放線菌の培養液中からSMを同定し、肺結核の治療に限りない貢献をしたのである。SMもPCも微生物由来で、化学療法薬に対して、抗生物質と称したのである。ワックスマンはSMの他にアクチノマイシンやネオマイシンと次々に抗生物質を発見、1952年に弟子のN・シャッツと共にノーベル賞を受賞している。

終戦に近い時で物資の不足している時代であった。日本は抗毒素（抗体のはしり）の発見者で、伝染病研究所（伝研）（現東京大学医科研）の創始者、北里柴三郎で知られるように、細菌学は得意な領域で、また戦争は前線での伝染病がつきもので、軍部はその対策に優秀な細菌学者を充当した。その一人、昭和12年東大医学部卒の梅沢浜夫は同盟国ドイツから入手した医学雑誌でPCのことを知った。一方米国からの論文で、土壌中には無数の微生物がいて、その一部にブドウ球菌の発育を抑制する物質を作る細菌のいることを知った。そこで梅沢は陸軍病院のあつた

習志野（千葉県）の土壤を採取して同様の実験を行った。その結果ワックスマンと同じ放線菌を検出した。1941年、ワックスマンはその放線菌からアクチノマイシン (ACT)

の結晶を得ていた。しかし、梅沢は国の要請もあって、その後数年間でこの実用化に時間を費やした。

1945年にクロラムフェニコール (CP) が世に出た。それは腎盂腎炎、膀胱炎や腹膜炎に著効を呈した。とりわけ腸チフスには威力を発揮した。

一方、SMは本邦で結核の治療に効果をあげ、死亡率は低下したが完治には至らなかったため、新薬が求められていた。試験管内で結核菌を抑える放線菌産物も、動物実験では無効であった。そこで、梅沢は全

国から土壌（つち）を送ってもらい、得られた数百菌株の大量培養が始まった。有効成分は陽イオン交換樹脂で分離した。その内の一つがベット

サイドでも効力を発揮し、それをカナマイシン (KM) と命名した。その薬効は昭和33年（1958年）遂

に国際的に認められた。そこから得

られた特許料で現代の財団法人微生物学研究所が厚生省の方で設立され、梅沢は初代所長に就任した。1956年のことである。

耐性菌出現とそのメカニズムの解明

1957年頃から抗生物質に抵抗性を高めている耐性菌という問題が生じてきた。特に耐性赤痢菌や耐性結核菌対策が急務であったが、梅沢

の発見したSMは後者に威力を発揮した。折しも、耐性菌の対策中、興味ある現象が見つかった。赤痢患者にクロラムフェニコール (CP) という抗生物質が使われたすと、赤痢

菌と共存していた大腸菌にCPに耐性のもが増殖してくることが分かった。更に、耐性赤痢菌を大腸菌と一緒に培養すると、今度はこの耐性

は大腸菌に移ることが分かった。つまり耐性能力はお互いの菌同士で乗り移ることが出来、この現象は他の菌にもあてはまることが分かった。

後に、この耐性のメカニズムは、細菌本来の遺伝子つまり染色体の外にあるプラスミドという核外遺伝子

によるもので、異なる菌同士が接合する際にプラスミドが転移し、耐性が獲得されることが分かった。この発見は欧米の先を行っていたのである。一方でカナマイシン (KM) の耐性菌も1956年頃から始まった。

研究の結果、SMに対する耐性は、SMを失活させる酵素がプラスミドで転移されることによることが分かった。失活したSMの構造を調べた

結果、SM分子の3'水酸基がリン酸化されていることから、その正体はリン酸転移酵素であると判明した。SMと類似のアミノ配糖体抗生物質

にも同様の現象が認められた。この成果は1967年、アメリカの科学雑誌「サイエンス」に掲載され、一躍世界に広まった。この発見で、耐

性は抗生物質の構造を変えることによって克服出来るようになったのである。実に日本人が世界に誇れる偉大な業績と云って過言ではあるまい。

この後も梅沢は抗がん剤「ブレオマイシン」をはじめ、今や分子生物学の研究に欠かせない、世界で広く使

われない。梅沢は前述の北里柴三郎の弟子、志賀

おわりに

梅沢浜夫博士は、伝研（東京大学医科研の前身）でも多くの研究をされ、後に東京大学医科研の教授にな

られ、伝研と深い関わりがあったのである。筆者がこの小文をしたためた理由の一つに、初代の部長が梅沢

浜夫教授であった医科研の研究室に二十数年奉職したこと、梅沢博士の長男、一夫氏（現慶応大学教授）と同研究室（当時、部長は杉村隆教授、現国立がんセンター名誉総長）で長

年の交友があったからでもある。梅沢浜夫先生も杉村隆先生も、文化勲章を受章されている。

参考資料 抗生物質をもとめて
（梅沢浜夫著、文藝春秋1987年）他



森外科クリニック院長 森 澄

キンモクセイ

去年の秋三島市の友人を訪ねた際に、友人がぜひにもと三島神社へ案内してくれて、大変感動したことがありました。

車を降りるとすぐに少し強いが甘い匂いに包まれました。

家を出る時にも自宅の門の横のキンモクセイの匂いを感じて出て来たのですが、三島神社の木は見上げるばかりの大樹で、おそらく二十米以上はあると思われました。

聞くところによれば樹齢千年を越えて天然記念物に指定されているとのことでした。

この木は彼岸の頃にオレンジの花が咲き、その後に金色の花が咲くというキンモクセイとウスギモクセイが同居している珍しい木とのこと

す。

こんな大きなモクセイですから、香りはずっと二里（八km）四方に届くのではないかと思います。

キンモクセイはオレンジの花を付け、その仲間のギンモクセイは白い花を、ウスギモクセイは金色の黄色の花を咲かせます。いずれも爽やかな甘い香りは同じです。

花は四つに深く裂けた白い小さな花で多数葉の脇に開きます。葉は鋸歯のある楕円形をしています。

この香りのもとは花冠に含まれている精油によるとのことですが、成分は解っていません。しかしこの香りが万人に好まれる証拠は芳香剤にキンモクセイと同様の匂いが使われている製品が色々と作られているのを見ても解ると思います。

モクセイは雌雄異株ですが、わが国にある木は殆どが雌株だそうですが、実は必要とせず香りだけを重宝したため自然に淘汰されたのでしよう。

中国では花の色からキンモクセイ

を門柱、ギンモクセイを銀柱、ウスギモクセイを金柱と言っています。

日本の木犀という字は木肌が動物のサイの肌似ているところからつけられたものと言われています。

モクセイは空気の悪い所では花が咲きません。公害のパロメータになる程です。

公害のない空気を吸い、モクセイの爽やかな香りの漂う街に住みたいものです。

木犀や 日かげ澄みたる 苔の上

虚子

金星は 低く木犀 茶茶と

蓑子

看護師さんシリーズ③

8月号で人の死に馴れてしまっている自分に気付き反省している若い看護師さんの短歌を書きました。

次の短歌もある日の朝日歌壇に載っていたものです。

「看護婦にマ 吾は還暦 迎えたり
今は迷わず 過去確かなり」

看護師としての仕事に意欲を持っておられても、厳しい勤務と子育てなどの家庭生活との狭間で、いつ辞めようかと迷われたことでしょうか。

しかし還暦になるまで頑張ってきた、今迄の歩いてきた道を振り返ってみて、決して間違った道を歩いてきたのではないと確信されたのでしよう。そしてこれからも迷わずこの道を歩くのだと、歌い上げておられます。

実に堂々として素晴らしい看護師像が想像出来ます。

統計的に検討した訳ではありませんが、医師が殆ど終生医師としての道を歩き続けるのに比べると、看護師さんは途中で辞められる方が多いようです。この短歌の作者のようにぜひ看護の仕事为天職と考えて、長く働いて頂きたいと思っています。



先日、前芝中学校1年生の生徒さんが職場体験学習でさわらび荘に来てくれました。後日、生徒さんから手紙が届きましたので、抜粋して紹介させていただきます。

さわらび会では、未来を担う子供たちのために少しでもお役に立てればと様々な体験学習の受け入れをしています。また、夏休みには福祉村で親子福祉体験講座も開催しています。

年をとっても生きがいを持ち、生き生きと暮らしているお年寄りや、思いがけない事故で障害を背負ってでも一生懸命に自立を目指しがんばっている人たちもいます。こうした人々の姿を見ることが、接することは子供たちに生きる勇気や感動を与え、人の役に立つことのできる幸せを感じる事ができると思います。

福祉村に来てもらうだけでなく、地域の小中学校に訪問させていただき、福祉村キャラバン隊の活動も積極的にを行っています。

「私たちにとって初めての職場体験は、一日だけでしたが、いろいろなことを学ぶことができました。最初は緊張してお年寄りと上手くしゃべれなかったけど、こういう体験もめったにすることはありません。

また、最初にお年寄りについてすごく細かいところまで説明があり、一人一人お年寄りのことをしっかりとみているんだと思いました。それは、一人一人のお年寄りのことを大切に思っているのと同じことで、すごく尊重していると感じました。普段学べないことがいろいろとわかるようになりました。」

今後もしさわらび会は、福祉教育のために少しでもお役に立てるように活動していきたいと思えます。



去る10月8・9日、静岡県の「マハリゾートつま恋」にて「手をつなぐ育成会 東海北陸大会」が開催され、第1分科会は、知的障害を持った本人部会の皆さんが主催の会で、

田原市からも本人部会「さくらんぼの会」の会長、小樋友里恵さんが参加しました。提言者の皆さんによる発表後、仕事や結婚これからの生活について、そして障害者自立支援法についてなど、活発な意見が会場内を飛び交いました。

参加者の中で四人の方はヘルパー2級を取得し、老人ホームや病院で実習や就職をしているとのことでした。今まで支援される側にいた方達が「支援する側」に立ち、立派に社会の一員として自立している姿が目に見えるようになりました。

これからも夢を持ち、自分の意見を本人部会で発表し、地域の一員として暮らしていくこと、「障害者自立支援法」の勉強をし、私達の住んでいる地域を住み良い所に変えて行くこと、そしてそれぞれの地域で活動している本人部会がお互いに連絡をとりあうことを宣言し、会は幕を閉じました。(池田)

●分科会に参加して 小樋友里恵
初めてこのような会に参加しました。私もヘルパー2級をとりました。就職してがんばっている人がいることを知り、私にもできるような気がしてきました。岡崎の会の皆さんと交流会を持つ計画も進んでいます。

みんなの声を出して、これからがんばっていききたいです。



▲自分たちの生活は自分たちで話し合っで決めます。

社会福祉法人さわらび会創立

30周年記念文化祭

～みんなの力でみんなの幸せを～

第25回 さわらび文化祭

◎社会福祉法人創立30周年記念パネル展示

さわらび誌の表紙を飾った数々の絵や写真など、文化の歩みを紹介します



▲今年のF1日本GPで、鈴鹿サーキットを熱く盛り上げた山本左近選手。第二さわらび荘にて左近選手の特別ビデオ上映も行います。お見逃しなく!!

◎F1ドライバー山本左近選手 特別パネル展

F1日本GPで、見事に母国凱旋を果たした山本左近選手の特別パネル展示。

◎山本左近選手オフィシャルグッズの販売

◎ええじゃないかパレード・福祉相談コーナー・インド福祉村紹介ほか、楽しい企画が目白押し!! みなさん是非遊びに来てください。

文化祭お問い合わせ…

身体障害者療護施設 珠藻荘
TEL 0532-47-1050

30周年記念パネル展

さわらび会 文化の歩み

社会福祉法人さわらび会創立30周年を記念して、さわらび会の文化にスポットをあてたパネル展示を、第二さわらび荘ふれあいホールにて行います。

今年で403号となったさわらび誌の、表紙を飾ってきた数々の絵や写真などから、特に思い出に残ったものを選出しました。障害をもっていても、一生懸命描きあげた絵の魅力は、何年たっても色あせることはありません。

他にも30年ほど前の老人大学（現さわらび大学）や、福祉基金を利用したの「マサートレサとその世界」の映画上映会の写真など、30年間のさわらび会の歩みを紹介する貴重な資料も多数展示します。



その他の企画より 一部紹介

●認定NPO法人インド福祉村企画
インドでの活動の紹介や物産展など。

●秋陽展 展示

各施設利用者や職員による作品展。

●芝生広場

縁日風の、ゲームや模擬店など。

●福祉相談コーナー

専門相談員相談が受けられます。

●さわらび座 公演

毎年大好評のさわらび座。今年はい「木枯らし紋次郎」、必見です!



▲昨年のさわらび座の様子



▲服部憲政さん「白いTシャツ」
(明日香利用者 91年6月号)



▲菊池 伸さん「動物園遠望」
(明日香施設長 94年4月号)



▲河合たき江さん「俳画」
(若葉荘利用者 96年8月号)



▲さとうゆきおさん「秋色のうた」
(珠藻荘利用者 93年10月号)

さわらび誌の表紙を飾った 作品たち

もったいない 資源再利用作品展

せかいに誇る、日本のことば。

「もったいない」

不用品も、工夫次第で素敵に変身！！

●特選・入選は珠藻荘、他は各施設にて展示

私たちの生活で生まれる、たくさん
のゴミ。工夫をすれば使えるもの
もまだあるのに、ただただ捨ててし
まうなんて、「もったいない!!」。
世界の環境活動で使われる3R、
「R」は減量 (Reduce)、「再利
用 (Reuse)」、「再資源化 (Recycle)」を、
たったひとことで表す「もったいな
い (MOTTAINAI)」ということば。
世界が注目するこのMOTTAINAI
を、資源再利用作品展で実現しまし
た。
身近にある不用品を再利用し、実



▲もったいない作品 **特選**
ストッキングとハンガーを利用して作った「はたき」
小木曾露子さん。(さわらび荘)

際にいま家庭で使われている作品を
募集したところ、80点もの応募があ
りました。
どれも力作ばかりでしたが、その
中から選出された特選、入選の作品
は、文化祭では珠藻荘に展示します。
きつと普段の生活に役立つアイデア
がみつかりますので、是非ご覧下さ
い。

個性が 光る

第25回さわらび文化祭

秋陽展 入選作品

誌上作品展



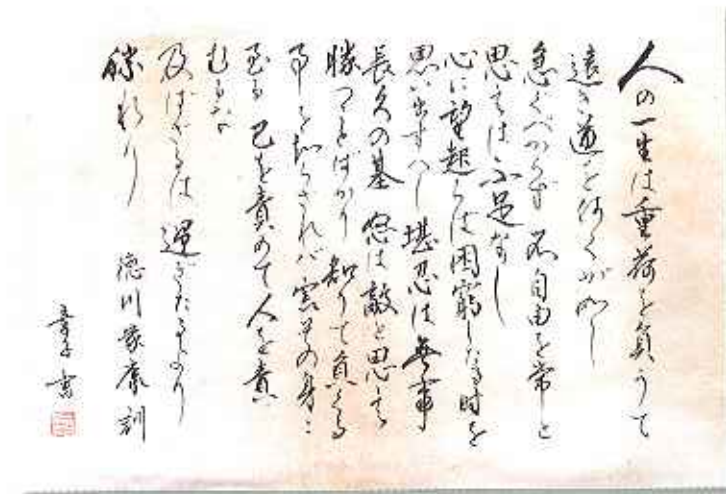
絵画の部 入選
「なかま」 藤井堅次さん (さわらびホーム入居者)



書道の部 入選
左:「なつ」 羽田野充司さん (明日香利用者)
右:「鈴虫」 青木 律さん (さわらび荘デイサービス利用者)



手工芸の部 **特選**
「お面」 川上三次さん (第2さわらび荘入居者)



書道の部 **特選**
「徳川家康訓」 山本卓子さん (明日香利用者家族)



手工芸の部 入選
「つる」 (折紙細工) 古田はつのさん (ジュゲム利用者)



特選
 絵画の部
 「クイーンだワン」 鷗木妙子さん (しろがね利用者)



絵画の部 入選
 「シマズスペシャル」 駒井順一さん (さわらびホーム入居者)



手工芸の部 入選
 「たぬき村のくだもの狩り」
 福祉村保育園青組のみなさん



陶芸の部 入選
 上:「ぐいのみと小皿」
 中島敏之さん (珠藻荘入居者)
 下:「風景皿」
 安田哉子さん (しろがね利用者)



▲山本孝之理事長による審査の様子

紙面の関係上、すべての作品をご紹介できない事を深くお詫ひ申し上げます。

- 絵画部門
 - 特選 古瀬てつさん (カサアローザ)
 - 入選 鷗木妙子さん (しろがね)
 - 入選 藤井堅次さん (さわらびホーム)
 - 入選 駒井順一さん (さわらびホーム)
 - 入選 三浦すず子さん (さわらび荘アイサービス)
 - 書道部門
 - 特選 山本孝子さん (明日香利用者家族)
 - 入選 青木律さん (さわらび荘アイサービス)
 - 入選 羽田野充司さん (明日香)
 - 写真部門
 - 特選 中藤規幸さん (あかね荘職員)
 - 入選 河合保美さん (珠藻荘職員)
 - 入選 石田敏郎さん (珠藻荘職員)
 - 陶芸部門
 - 特選 青木裕治さん
 - 入選 大島康之さん
 - 入選 平尾忠士さん
 - 入選 千塚吉一さん
 - 入選 安田哉子さん (しろがね)
 - 入選 中島敏之さん (珠藻荘)
 - 入選 西尾佳代さん (しろがね)
 - 手工芸部門
 - 特選 川上三次さん (第二さわらび荘)
 - 入選 古田はつ子さん (ジェゲム)
 - 入選 福祉村保育園 青組のみなさん
- (あかね荘共同作品)

左近のF1聖地「鈴鹿サーキット」

大観衆の声援を受け夢舞台を激走



8歳で初めて鈴鹿でF1を見て、F1ドライバーになることを夢見た左近選手。F1開催20周年のメモリアルイヤーの今年、彼はその夢を実現させ、スーパーアグリチームのレギュラードライバーとして、ホームサーキット鈴鹿に帰ってきた。

第16戦の中国GPでは、雨による想定外のドラマが繰り広げられる厳しい状況の中、F1レース初完走。日本GPに向け、徐々にコンディションを上げてきた。

F1レギュラードライバーとして初めて迎えた母国GP。10/8の決勝には、過去最高の16万人以上の観衆が応援に詰めかけた。地元豊橋からも応援団が駆けつけ、左近選手のF1出場に熱い声援を送った。

応援にかけつけたファンらは、目の前で繰り広げられる世界最高峰の生のF1の迫力、ドラマチックなレースに圧倒されるとともに、世界でたった22人のF1選手

の一人として、レースに出場する左近選手の堂々たる走りに魅了された。

左近選手は、皆の応援に応えるかのように、上曜日のフリー走行では、チームメイトの佐藤琢磨選手を上回るタイムをたたき出すなどの好調ぶりを見せた。

そして、日本中が待ちに待った決勝当日、左近選手は途中、ピットの停電により不要なピットインを1回余儀なくさせられるアクシデントに見舞われたが、たえずアグレッシブな走り、ホームコースを駆け抜け、堂々たる完走でチエッカーを受けた。

日本中の注目の的となり、もはやその名を知らない人はいない程有名になった左近選手。レース後、彼は「自分にとってレースの原点ともいべきホームサーキットである鈴鹿で完走させてくれたチームのスタッフと、応援してくれたファンの皆さんに感謝したい。」と、さわやかな笑顔で語った。

ファンに感謝!!

応援が僕に力を与えてくれた

山本左近



F1日本GP フォトレポート

PHOTO SAKON YAMAMOTO SAKON YAMAMOTO SAKON Y



さわらび会はF1レーシングドライバー
山本左近選手を応援しています。



施設長直筆の書で 季節感を



ジユゲム施設長
金井 芳之

蝉しくれ
去りては
稲穂かな



地球温暖化による異常気象や季節感の欠落など、われわれを取巻く自然環境の変化は否めない。とはいえ、真夏の情熱を掻き立てた蝉しくれもいつしか消え、替わって計ったように、収穫の秋を象徴する稲穂も一段とこっぺを垂れ始めた。特に八ヶ岳を背景にこっぺを垂れる黄金の稲穂の姿は壮大、かつ神秘的で神の贈り物と思えてならない。



さわらび日記

(18:9:16~10:15)

■福社村病院・ジユゲム

9月16日 (社) 認知症の人と家族の会静岡県支部主催世界アルツハイマーデー記念講演会(富士市)にて伊知弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演

19日 ジユゲム家族会
20日 第二病棟家族会
社会福祉法人さわらび会職員採用試験(押さ堀出張)

さわらび入生「高齢者の暮らし」(本橋 夕子)福社村病院(沼津院)で
緑保健所土性看護技術教室(各)出席
にて伊知弘之副院長が「いきいきとした心と身体を保つためのヒント」について講演

21日 第一病棟・さくら通り病棟家族会
22日 施設長会議(理事出席)
24日 J.A.ひまわり土性認知症講演会(静岡市)にて伊知弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演

26日 インド福祉村理事会(理事長出席)
27日 豊橋みなとフイオンスクラブ例会(理事長出席)

福地先生によるOPC(理事長出席)
第一回東三河神経病理カンファランス(CRC)(理事長出席)

29日 豊橋市社会福祉協議会主催介護者教室にて伊知弘之副院長が「認知症介護こんな時どうする」について講演

10月2日 早稲穂集会(理事長出席)
4日 さわらび大学「認知者の施設」(飯田和敬著文井施設長)

5日 臨時施設長会議(理事長出席)
7日 総研主催公開セミナー(飯山市)にて伊知弘之副院長が「認知症高齢者の身体状態把握の仕方と看護のポイント」について講演

8日 秋季職員旅行(理事長出席)
10日 ジユゲム幹事会
11日 ジユゲム家族会

12日 静岡市・本庄市商工会主催認知症に関する講演会にて伊知弘之副院長が「認知症について正しい理解のために」について講演

13日 秋臨展・むつたいない資源再利用作品展(理事長出席)
18日 病棟幹部会議(理事長出席)

19日 緑保健所主催認知症うつ予防教室(各)出席
20日 古川市にて伊知弘之副院長が「認知症の予防」について講演

21日 愛知人学短期大学ポフンティア講座(施設長 愛知人学)

22日 クリアマネーシャープ(白井 悠古)

26日 グループホームはりはら運営推進会議(施設長 白井 悠古)

27日 県グループホーム連絡協議会研修会及び研修委員会(施設長 鈴木 名古屋)

29日 介護支援専門員実務研修者基礎研修(白井 悠古)

10月4日 家族交流会(松下・白井・浅見・黒山 石谷地区市民館)

10日 園像と記録資料で綴るドイツ社会保険史展(白井 悠古)

11日 豊橋市保健所衛生指導員研修(白井 悠古)

13日 園像ケア会議(松下・白井・黒山 つしが丘地域福祉センター)

10月19日 防災訓練
愛知県高齢施設協会会議(施設長 悠古)

20日 豊橋市事業者連絡協議会全大会(施設長 悠古)

21日 愛知人学短期大学ポフンティア講座(施設長 愛知人学)

22日 クリアマネーシャープ(白井 悠古)

26日 グループホームはりはら運営推進会議(施設長 白井 悠古)

27日 県グループホーム連絡協議会研修会及び研修委員会(施設長 鈴木 名古屋)

29日 介護支援専門員実務研修者基礎研修(白井 悠古)

10月4日 家族交流会(松下・白井・浅見・黒山 石谷地区市民館)

10日 園像と記録資料で綴るドイツ社会保険史展(白井 悠古)

11日 豊橋市保健所衛生指導員研修(白井 悠古)

13日 園像ケア会議(松下・白井・黒山 つしが丘地域福祉センター)

クッキーの 販売実習

現在、明日香のクッキー班では、南部地域福祉センターに隔週水曜日に出掛け、クッキーの販売実習をしています。

普段は作業室でクッキーを作っているなかまも、自分の手で販売することの楽しさを知り、またお客さんに「美味しかったよ」と声を掛けられ、大変励みになっています。これからもこのような販売実習を続け、社会参加をしていけたらと思っています。



若菜荘詩吟クラブ 地域参加

若菜荘詩吟クラブの代表三名が10月1日（日）新城市文化会館にて行われた「不朽流吟詠大会」に参加してきました。

普段こうした活動を発表する機会が減っている中で継続して参加できることは、利用者の皆さんにとって大変有意義なことですし、何よりそのレベルに到達し維持してゆく努力を惜しまないことは、即ち生きがい活動につながってゆきます。

私達は、こうした活動が今後も行ってゆけるよう蔭から支えてゆきたいと思います。



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|
| <p>9月16日 ■あかね荘
南陵中文化祭に参加</p> <p>17日 ■若菜荘・カサアローザに敬老花束贈呈</p> <p>22日 ■援助入録</p> | <p>10月2日 ■各施設へお礼</p> <p>5日 野依保育園交歓会・全国軽装老人ホーム協議会理事・役員へお礼状（施設長）</p> <p>12日 ■懇談会 黒道園</p> | <p>9月15日 ■若菜荘</p> <p>19日 漫知郷社老人ホーム協会（施設長 名古屋）</p> <p>21日 石川温泉行々荘より見学</p> <p>22日 自治会活動日</p> <p>26日 誕生会・インド福祉村理事会（施設長 福祉サービス会館）</p> <p>27日 管内栄養士会連（富嶺 豊橋市民病院）</p> | <p>10月12日</p> <p>10月15日 ■珠藻荘</p> <p>26日 自治会</p> <p>28日 スプリングラー操作訓練</p> <p>28日 自治会役員会</p> <p>28日 東海北陸地区身体障害者施設協議会職員研修会（中村・黒崎 福井県 1/29日）</p> <p>10月12日 ゴロバレー漫知郷大会に参加（名古屋 ホームセンター）</p> | <p>9月21日 ■明日香</p> <p>9月19日 野依校区敬老会にてさわらび入城の演奏</p> <p>18日 家族会</p> <p>21日 介護給付審査会（施設長）</p> <p>27日 宝蔵高校生徒実習受け入れ（5日まで）</p> <p>10月1日 東海地区二役員会（施設長 名古屋）</p> <p>10月1日 羽田中学校生徒施設訪問（5日まで）</p> <p>8日 桜丘文化祭にて販売</p> <p>10日 小坂井制靴周年祭にて販売</p> <p>10日 豊川養護学校生徒実習受け入れ（13日まで）</p> <p>14日 白治会</p> <p>14日 ながい祭りにて販売</p> <p>成善館文化祭にて販売</p> | <p>9月16日 ■第二さわらび荘・カサアローザ</p> <p>19日 福祉村リミット（山本施設長 浜松）</p> <p>19日 泉系地協定例施設長会議総会、福祉協賛委員会（山本施設長 名古屋）</p> <p>20日 曲橋介護保険事業推進協議会（山本施設長 東郷 林 ライフポート世帯）</p> <p>21日 愛知大学短期大学講義（山本施設長 第6回正副会長役員長会議（山本施設長 史））</p> <p>26日 新緑ヘルパー契約（山本施設長 福祉ライブス）</p> <p>28日 認定審査会（長坂 市役所）</p> <p>10月10日 全若菜地区委員長会（山本施設長 東京）</p> <p>17日 岡崎市民協役員見学</p> <p>認定審査会（長坂 山役所）</p> | <p>9月23日 ■各施設共通</p> <p>9月22日 施設長会（ジュゲム2F）</p> <p>26日 福祉村キャラバン隊（飯村小学校）</p> <p>10月4日 羽田中学校体験学習（6日）</p> <p>12日 栄養士会連（珠藻荘）</p> <p>秋陽展・もったいない資源再利用作品展（第一さわらび荘）</p> | <p>9月16日 ■第二さわらび荘・カサアローザ</p> <p>19日 福祉村リミット（山本施設長 浜松）</p> <p>19日 泉系地協定例施設長会議総会、福祉協賛委員会（山本施設長 名古屋）</p> <p>20日 曲橋介護保険事業推進協議会（山本施設長 東郷 林 ライフポート世帯）</p> <p>21日 愛知大学短期大学講義（山本施設長 第6回正副会長役員長会議（山本施設長 史））</p> <p>26日 新緑ヘルパー契約（山本施設長 福祉ライブス）</p> <p>28日 認定審査会（長坂 市役所）</p> <p>10月10日 全若菜地区委員長会（山本施設長 東京）</p> <p>17日 岡崎市民協役員見学</p> <p>認定審査会（長坂 山役所）</p> | <p>9月16日 ■あかね荘
南陵中文化祭に参加</p> <p>17日 ■若菜荘・カサアローザに敬老花束贈呈</p> <p>22日 ■援助入録</p> | <p>10月2日 ■各施設へお礼</p> <p>5日 野依保育園交歓会・全国軽装老人ホーム協議会理事・役員へお礼状（施設長）</p> <p>12日 ■懇談会 黒道園</p> | <p>9月15日 ■若菜荘</p> <p>19日 漫知郷社老人ホーム協会（施設長 名古屋）</p> <p>21日 石川温泉行々荘より見学</p> <p>22日 自治会活動日</p> <p>26日 誕生会・インド福祉村理事会（施設長 福祉サービス会館）</p> <p>27日 管内栄養士会連（富嶺 豊橋市民病院）</p> | <p>10月12日</p> <p>10月15日 ■珠藻荘</p> <p>26日 自治会</p> <p>28日 スプリングラー操作訓練</p> <p>28日 自治会役員会</p> <p>28日 東海北陸地区身体障害者施設協議会職員研修会（中村・黒崎 福井県 1/29日）</p> <p>10月12日 ゴロバレー漫知郷大会に参加（名古屋 ホームセンター）</p> | <p>9月21日 ■明日香</p> <p>9月19日 野依校区敬老会にてさわらび入城の演奏</p> <p>18日 家族会</p> <p>21日 介護給付審査会（施設長）</p> <p>27日 宝蔵高校生徒実習受け入れ（5日まで）</p> <p>10月1日 東海地区二役員会（施設長 名古屋）</p> <p>10月1日 羽田中学校生徒施設訪問（5日まで）</p> <p>8日 桜丘文化祭にて販売</p> <p>10日 小坂井制靴周年祭にて販売</p> <p>10日 豊川養護学校生徒実習受け入れ（13日まで）</p> <p>14日 白治会</p> <p>14日 ながい祭りにて販売</p> <p>成善館文化祭にて販売</p> | <p>9月23日 ■各施設共通</p> <p>9月22日 施設長会（ジュゲム2F）</p> <p>26日 福祉村キャラバン隊（飯村小学校）</p> <p>10月4日 羽田中学校体験学習（6日）</p> <p>12日 栄養士会連（珠藻荘）</p> <p>秋陽展・もったいない資源再利用作品展（第一さわらび荘）</p> | <p>9月16日 ■第二さわらび荘・カサアローザ</p> <p>19日 福祉村リミット（山本施設長 浜松）</p> <p>19日 泉系地協定例施設長会議総会、福祉協賛委員会（山本施設長 名古屋）</p> <p>20日 曲橋介護保険事業推進協議会（山本施設長 東郷 林 ライフポート世帯）</p> <p>21日 愛知大学短期大学講義（山本施設長 第6回正副会長役員長会議（山本施設長 史））</p> <p>26日 新緑ヘルパー契約（山本施設長 福祉ライブス）</p> <p>28日 認定審査会（長坂 市役所）</p> <p>10月10日 全若菜地区委員長会（山本施設長 東京）</p> <p>17日 岡崎市民協役員見学</p> <p>認定審査会（長坂 山役所）</p> | <p>9月16日 ■あかね荘
南陵中文化祭に参加</p> <p>17日 ■若菜荘・カサアローザに敬老花束贈呈</p> <p>22日 ■援助入録</p> | <p>10月2日 ■各施設へお礼</p> <p>5日 野依保育園交歓会・全国軽装老人ホーム協議会理事・役員へお礼状（施設長）</p> <p>12日 ■懇談会 黒道園</p> | <p>9月15日 ■若菜荘</p> <p>19日 漫知郷社老人ホーム協会（施設長 名古屋）</p> <p>21日 石川温泉行々荘より見学</p> <p>22日 自治会活動日</p> <p>26日 誕生会・インド福祉村理事会（施設長 福祉サービス会館）</p> <p>27日 管内栄養士会連（富嶺 豊橋市民病院）</p> | <p>10月12日</p> <p>10月15日 ■珠藻荘</p> <p>26日 自治会</p> <p>28日 スプリングラー操作訓練</p> <p>28日 自治会役員会</p> <p>28日 東海北陸地区身体障害者施設協議会職員研修会（中村・黒崎 福井県 1/29日）</p> <p>10月12日 ゴロバレー漫知郷大会に参加（名古屋 ホームセンター）</p> | <p>9月21日 ■明日香</p> <p>9月19日 野依校区敬老会にてさわらび入城の演奏</p> <p>18日 家族会</p> <p>21日 介護給付審査会（施設長）</p> <p>27日 宝蔵高校生徒実習受け入れ（5日まで）</p> <p>10月1日 東海地区二役員会（施設長 名古屋）</p> <p>10月1日 羽田中学校生徒施設訪問（5日まで）</p> <p>8日 桜丘文化祭にて販売</p> <p>10日 小坂井制靴周年祭にて販売</p> <p>10日 豊川養護学校生徒実習受け入れ（13日まで）</p> <p>14日 白治会</p> <p>14日 ながい祭りにて販売</p> <p>成善館文化祭にて販売</p> | <p>9月23日 ■各施設共通</p> <p>9月22日 施設長会（ジュゲム2F）</p> <p>26日 福祉村キャラバン隊（飯村小学校）</p> <p>10月4日 羽田中学校体験学習（6日）</p> <p>12日 栄養士会連（珠藻荘）</p> <p>秋陽展・もったいない資源再利用作品展（第一さわらび荘）</p> | <p>9月16日 ■第二さわらび荘・カサアローザ</p> <p>19日 福祉村リミット（山本施設長 浜松）</p> <p>19日 泉系地協定例施設長会議総会、福祉協賛委員会（山本施設長 名古屋）</p> <p>20日 曲橋介護保険事業推進協議会（山本施設長 東郷 林 ライフポート世帯）</p> <p>21日 愛知大学短期大学講義（山本施設長 第6回正副会長役員長会議（山本施設長 史））</p> <p>26日 新緑ヘルパー契約（山本施設長 福祉ライブス）</p> <p>28日 認定審査会（長坂 市役所）</p> <p>10月10日 全若菜地区委員長会（山本施設長 東京）</p> <p>17日 岡崎市民協役員見学</p> <p>認定審査会（長坂 山役所）</p> | <p>9月16日 ■あかね荘
南陵中文化祭に参加</p> <p>17日 ■若菜荘・カサアローザに敬老花束贈呈</p> <p>22日 ■援助入録</p> | <p>10月2日 ■各施設へお礼</p> <p>5日 野依保育園交歓会・全国軽装老人ホーム協議会理事・役員へお礼状（施設長）</p> <p>12日 ■懇談会 黒道園</p> | <p>9月15日 ■若菜荘</p> <p>19日 漫知郷社老人ホーム協会（施設長 名古屋）</p> <p>21日 石川温泉行々荘より見学</p> <p>22日 自治会活動日</p> <p>26日 誕生会・インド福祉村理事会（施設長 福祉サービス会館）</p> <p>27日 管内栄養士会連（富嶺 豊橋市民病院）</p> | <p>10月12日</p> <p>10月15日 ■珠藻荘</p> <p>26日 自治会</p> <p>28日 スプリングラー操作訓練</p> <p>28日 自治会役員会</p> <p>28日 東海北陸地区身体障害者施設協議会職員研修会（中村・黒崎 福井県 1/29日）</p> <p>10月12日 ゴロバレー漫知郷大会に参加（名古屋 ホームセンター）</p> | <p>9月21日 ■明日香</p> <p>9月19日 野依校区敬老会にてさわらび入城の演奏</p> <p>18日 家族会</p> <p>21日 介護給付審査会（施設長）</p> <p>27日 宝蔵高校生徒実習受け入れ（5日まで）</p> <p>10月1日 東海地区二役員会（施設長 名古屋）</p> <p>10月1日 羽田中学校生徒施設訪問（5日まで）</p> <p>8日 桜丘文化祭にて販売</p> <p>10日 小坂井制靴周年祭にて販売</p> <p>10日 豊川養護学校生徒実習受け入れ（13日まで）</p> <p>14日 白治会</p> <p>14日 ながい祭りにて販売</p> <p>成善館文化祭にて販売</p> | <p>9月23日 ■各施設共通</p> <p>9月22日 施設長会（ジュゲム2F）</p> <p>26日 福祉村キャラバン隊（飯村小学校）</p> <p>10月4日 羽田中学校体験学習（6日）</p> <p>12日 栄養士会連（珠藻荘）</p> <p>秋陽展・もったいない資源再利用作品展（第一さわらび荘）</p> | <p>9月16日 ■第二さわらび荘・カサアローザ</p> <p>19日 福祉村リミット（山本施設長 浜松）</p> <p>19日 泉系地協定例施設長会議総会、福祉協賛委員会（山本施設長 名古屋）</p> <p>20日 曲橋介護保険事業推進協議会（山本施設長 東郷 林 ライフポート世帯）</p> <p>21日 愛知大学短期大学講義（山本施設長 第6回正副会長役員長会議（山本施設長 史））</p> <p>26日 新緑ヘルパー契約（山本施設長 福祉ライブス）</p> <p>28日 認定審査会（長坂 市役所）</p> <p>10月10日 全若菜地区委員長会（山本施設長 東京）</p> <p>17日 岡崎市民協役員見学</p> <p>認定審査会（長坂 山役所）</p> |
|---|--|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|---|---|

「お遍路さん」

「四国八十八ヶ所霊場めぐり」

福祉村病院副院長 伊莉弘之

第五回 大師手植えのさかさ松

第五番地藏寺から第六番温泉山

(おんせんさん)安楽寺(あんらくじ)まで車で十分。この寺の近くの安楽寺谷では昔は万病に効くという湯が湧き出していた。現在は温泉は枯渇しているが、この寺には宿坊があり長寿湯という風呂で宿泊客は快適な宿泊ができるらしい。我々は母が高齢であり小中学生の子供連れであり、この後も一度も宿坊には泊まらず、「かんぱの宿」に泊まった。



綺麗な庭に大師手植えの「さかさ松」(写真右)がある。この松の由来は、祈願中の弘法大師に何者かが背後から弓を引いたが、大師に当たらず松に刺さり枝が折れた。大師は折れた枝を逆さに植え「もし、この松が栄えるなら、後の者はこの地を踏むことによりて災厄を逃れるだろう」と言ったと伝えられる。松の下には厄除け大師像が立ち、小さい池には鮮やかな色の鯉が泳いでいた。

第六番安楽寺から第七番光明山(こうみょうさん)上楽寺(じゅうらくじ)まで車で五分。上楽寺の山門は色も形も中国風であり、母の写真をとる時に小学三年の娘が「お腹がすいた。肉まんが食べたい」と言う。確かに日暮れが近づいていた。



立ち上がりパー ●木目調

介護保険制度の改正により、福祉用具との基準の見直しが行われました。

特殊寝台及び特殊寝台付用品もその品目に含まれ、訪問調査で、歩行できない・起き上がりできない、に該当しない限り、要支援及び要介護の利用者様は貸与することができなくなりました。

既にサービスを利用している方については、9月30日までの間は、引き続き保険給付を行うことができる旨の経過措置が講じられてきましたが、10月より利用できなくなっています。

そのため、年金の中より工面し、購入したり、やむをえなく布団での生活を余儀なくされている現状となっています。

そこで、動作の補助具である立ち上がりパーを考えられてもいいのではと思います。



86歳のTさんも実際に使われ、御本人・御家族共に喜んでみえます。

ベッドサイドに立ち上がりパーを置いたことで、1人で安全に立ち上げられるようになりました。安定感があり、ぐらつくこともないので、安心して立ち上がることができるととても満足されているようです。

問い合わせ先

- ◆福祉村指定居宅介護支援事業所 (0532) 46-3566
- ◆さわらび指定居宅介護支援事業所 (0532) 54-3521
- ◆福祉村病院訪問看護部 (0532) 46-7511(代)
- ◆福祉サービス (0532) 66-1011

さわらび会後援会 寄附ご芳名

(日18・9・15・10・14)

- 市内牧野町九〇 伍千円
- 小松ウメ氏
- 春日井市藤山台五〇一三 伍千円
- 牛田茂行氏
- 市内人舟町二一 壹萬円
- 徳三忠薬品
- 新城市南畑七四 壹萬円
- 光田屋様
- 各屋山田屋受取町三丁目一三三 壹萬円
- ハヤシリハビリ様
- 市内東雲町四七 八千円
- 梅村敬夫氏
- 市内大清水町字富士見八〇四一 壹萬円
- 藤松谷建設
- 市内小池町三六一 伍千円
- 共和印刷様
- 市内高塚町神田六八 伍千円
- 田京敏明氏
- 市内中岩田三丁目一三三 壹千円
- 白井良治氏
- 豊川市正岡町胡麻田七三二 伍千円
- 藤マルスホームデザイン
- 市内弥生町西豊和九一九 壹萬円
- 林 昭氏
- 市内笠町三〇 壹萬円
- 藤中野新松商店
- 市内瓜郷町前川五〇一 壹萬円
- 鈴木弘生氏
- 市内東新町三二四 壹萬円
- 藤口医下新和
- 市内間屋町一五一五 壹萬円
- 藤スズケン
- 市内東山町一五四 壹萬円
- 滝竹田商店

- 市内飯村北二丁目二六一一六 壹萬円
 - 布流川器械店
 - 市内東陽二丁目一七七 壹萬円
 - 森田由利子氏
 - 市内白河町一〇〇 壹萬円
 - 中部ガス様
 - 市内神野埠頭町二 壹萬円
 - 神野臨海様
 - 市内野依町山中九一四 四千元
 - 福祉村病院職員有志
 - 匿名希望氏 壹萬円
- その他匿名希望多数の方より
ご寄附頂きました。
- 計 貳拾九萬円
- 現在までにご寄附いただきました金額は
八億零千壹百七拾四萬 九千七百零拾六円

インド福祉村協会 寄附ご芳名

(日18・9・11・10・10)

- 名古屋市中区新栄一丁目二二 四千元
- 東海労働金庫
- 愛知県名古屋昭和区山在町五〇 伍千円
- 医療法人 生寿会
- 理事長 酒井宏氏
- 愛知県豊橋市浪ノ上町七番地一 伍千円
- 山本孝之氏
- 愛知県豊川市北古町 色八一 伍千円
- 武田和敏氏
- 愛知県豊橋市若菜町字若菜四七 伍千円
- 青山雅子氏

赤い羽根街頭募金

みんなのために私達の出来ることを精一杯がんばります

今から約30年前、まだ世間ではボランティア活動が殆ど行われていない頃から山本病院（現在福祉村に移転）では、職員の有志で一人暮らしのお年寄りや障害者のお宅等を訪問し、話し相手や本を読んだり医療等の相談にのったりしていました。その様な活動を通じ、訪問させていただいたお宅の方々にもっと喜んでいただくために何かできないかと職員から意見が出されました。話し合いの結果、毎月の給与の百円未満の端数を寄附し、福祉活動の基金として積立をし、お年寄りや障害者等のお宅を訪問した時にちょっとしたお土産を持って行くことにしました。

その後、さわらび会の病院や施設は増えてきましたが、山本病院の福祉基金の精神を受け継ぎ色々な活動を行ってきました。特に今回行った赤い羽根街頭募金（10/22実施）や歳末助け合い街頭募金は、現在も毎年行われています。私たちは、さわらび会に関係する方たちの幸せと健康を増進させるだけでなく、私達のできることでみんなの役に立てるよう今後も活動してゆきたいと思っております。



◆街頭募金金額 **194,078円**

ご協力ありがとうございました。

- 静岡縣浜松市右馬場四丁目一六〇一八 伍千円
 - 田中久子氏
 - 大阪府和泉市府中町五〇一四 伍千円
 - 辻村美智氏
- 計 七萬九千円

募金方法（インド福祉村）
振込先
郵便振替・郵便振込
口座番号
〇〇八二〇一二一六五〇〇八
インド福祉村協会
連絡先 軽費老人ホーム若菜荘
豊川八二一三三八まで

おれコーナー

ありがとうございます

※印は専横番（通帳）印を添えて

- ▼豊橋友の会明日の友グループ様
清和布寄贈 (さわらび荘)
- ▼飯光陽様
冷凍うどん寄贈※
(あかね荘・明日香)
- ▼有楽製菓様
チョコレート寄贈
(さわらび荘・明日香)

さわらび大学

11月講座予定

参加費無料です。お気軽にご参加ください。

■11月1日(水)
「知的障害者の福祉制度」
講師 知的障害者更生施設あかね荘
施設長 安形健郎

■11月15日(水)
「てんかん」
講師 福祉村病院院長寿医学研究所
所長 堀 映

※講座は第1・3水曜日
15:00~16:00
会場は、福祉村病院会議室になります。尚、都合により講座が変更となることもございますのでご了承ください。

■お問い合わせ・受講申し込み
軽費老人ホーム若菜荘
TEL〇五三二四八一―一三八
FAX〇五二一四八一―二六五

◎お知らせ
12月〜2月はインフルエンザ感染予防のため、さわらび大学は休講とさせていただきます。



写真の部 **特選**
 「餘部鉄橋～地域のシンボル～」 中陳規幸さん（あかね荘職員）

個性が 光る

第25回さわらび文化祭

秋陽展 入選作品

誌上作品展



陶芸の部 **特選**
 「大鯛」 青木裕治さん・大島康之さん
 平尾忠十さん・手塚吉一さん（あかね荘入居者）

みんなの力でみんなの幸せを

2006年11月1日発行 早版 第403号
 （昭和62年2月21日第二種郵便物認可）
 充実した医療と福祉

- 特別養護老人ホーム さわらび荘
TEL (0532) 54-3501
- 特別長寿老人ホーム 第二さわらび荘
- ケアハウスカサ デ ローザ
TEL (0532) 37-1209
- 軽費老人ホーム 若葉荘
TEL (0532) 48-1138
- 身体障害者福祉施設 珠蔭荘
TEL (0532) 47-1050
- 知的障害者更生施設 あかね荘
TEL (0532) 48-2825
- 福祉村病院
TEL (0532) 46-7511
- 知的障害者授産施設 明日香
TEL (0532) 46-6579
- 障害福祉サービス事業所 しろがね
TEL (0532) 48-1032
- 福祉コンビニ（東雲町）
TEL (0532) 69-5666
- 第二福祉コンビニ弥生
TEL (0532) 38-9090
- さわらび会障害者居宅介護事業所 田原
TEL (0531) 24-0722
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム
TEL (0532) 46-7501

社会福祉法人 さわらび会
 監理法人

編集責任者：武田和敏 印刷：共和印刷株式会社 定価：100円

■表紙作品：秋陽展絵画の部特選 上村松園模写「花嫁」古瀬てつ

編集後記

愛知県の意外な日本一のひとつに「三世同居の世帯数」日本一というのがあります。その数約23万世帯。世代間、隣近所の交流が希薄になりがちな現在、各地域、学校ではさまざまな取り組みがなされています。さわらび会でも世代を越えた交流のひとつとして、地域の幼稚園、小・中学校などと盛んに交流を行っています。また、長期休みに実施している学童保育でも地元の人々クラブの方に来ていただき伝承遊具を教えていただきながらの交流もなされています。少子高齢化、核家族化の進む中、是非とも守ってゆきたい日本、ではないでしょうか。（武田）